

心理学的測定法

浅川 伸一

平成 17 年 5 月 9 日

1 心理物理学周辺 around the Psycho-physics

我々はいかにして外界を認識しているのか? → 認識論の原点

Fechner, Helmholtz,

物理的刺激に対応する心理量を測定する。

人間は意図を持った情報処理機械である。物理量をそのまま忠実に感覚器をとおして知覚しているわけではない。例えば...

1. 音階と周波数
2. 中心視 foveal vision と 周辺視 peripheral vision
3. 物理的明るさと知覚量
4. カニッツアの三角形

線形ではない。

2 変数 variables

実験変数 experimental variable, 統制変数 control variable, 剰余変数 redundant variable.

独立変数 independent variable, 従属変数 dependent variable.

3 測定法

1. 調整法 method of adjustment
2. 極限法 method of limits (恒常誤差)
3. 恒常法 constant method
4. 信号検出理論 signal detection theory

4 尺度について

1. 名義尺度 nominal scale
2. 序数尺度 ordinal scale
3. 距離尺度 interval scale
4. 比例尺度 ratio scale

5 引用文献

田中良久 (1977) 心理学の測定法第 2 版, 東京大学出版会, 東京

Solso, R.L., and Johnson, H.H. (1984) An introduction to experimental design in psychology: A case approach, 3rd. Ed., Haper & Row Publishers (浅井邦二監訳, 1988, 心理学実験計画入門, 学芸社)